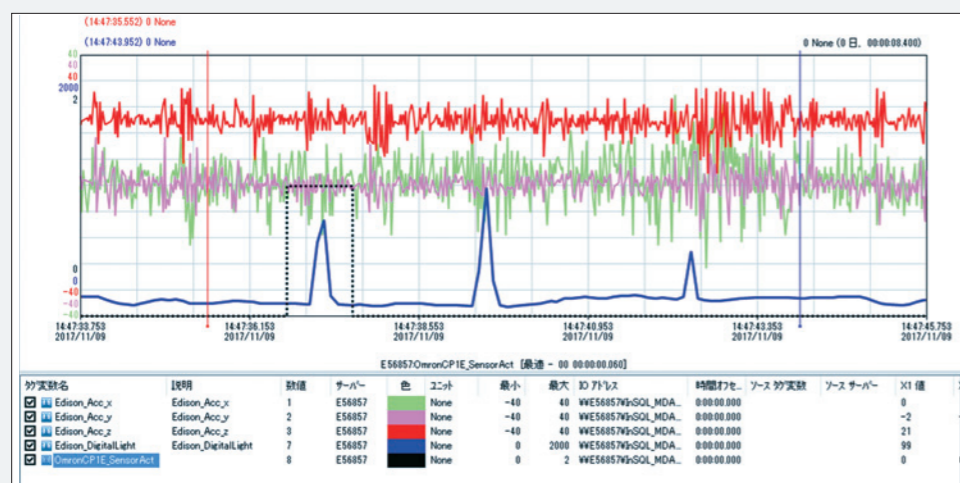


# エッジコンピューティング活用デモ

## ～弊社独自のエッジプラットフォーム「PlatSquare」～

### ●デモのポイント

**①** 既存システムで取得可能なデータと、新たに取得するデータをリアルタイムに重畳し確認できる。

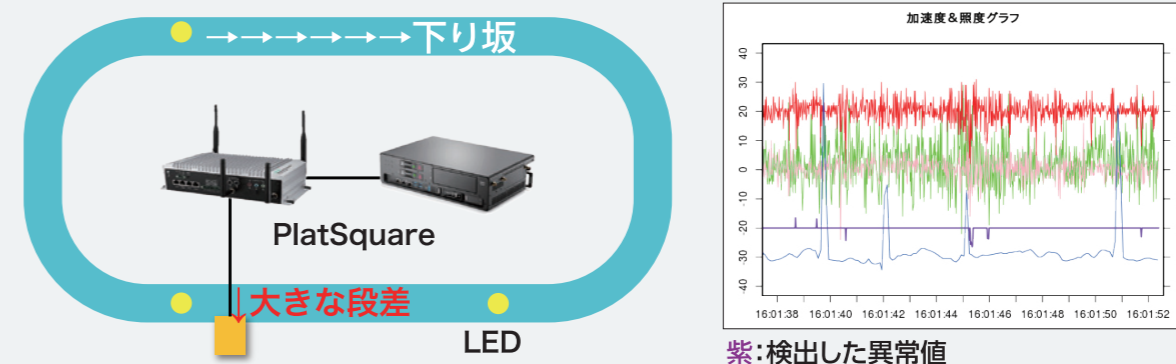


【既存システムのデータ】  
黒:ラインファインダ

【新たに取得するデータ】  
黄緑 :x軸加速度(前後)  
ピンク:y軸加速度(左右)  
赤 :z軸加速度(上下)  
青 :照度

**②** 異常値(大きな段差)を検出するロジックをリアルタイムに実行。

(1) 統計解析向けのプログラミング言語、および、その実行環境である「R」を使用。  
RCフィルタを使ってノイズ除去を行い、閾値処理により異常値を検出。



(2) Deep Learningを使って異常発生を検出。

- ・センシング済みの多数の操業データから、設備正常時のデータの特徴量を抽出
- ・特徴量を用いて、新たにセンシングした操業データを比較・分類し、異常検知

**③** 異常を検知すると即座に設備を停止。点検作業員が急行し、安全確認後に操業を再開させる。

